

活用ナビ

①【ねらい】くらしの中に情報通信技術が広がっていることがわかる。

②● **カ**と**キ**のグラフの題，出典，縦軸，横軸を確認しましょう。
※電子マネー，インターネットショッピングの例も確認したい。

③● それぞれのグラフにはどのような変化があるでしょうか。気づいたことや思ったことを書きましょう。
※どちらも増えていることは簡単にわかるので，その増え方や理由を加えた発表をさせたい。

④● 変化している（急に増えている）理由は何でしょうか。
※電子マネーやインターネットショッピングの便利な点を家族や自分の経験から考えさせる。

⑤● これからどのように変化していくと予想されるでしょうか。
※電子マネーやインターネットショッピングのグラフの変化だけではなく，情報通信技術の変化も考えさせたい。

⑥● ほかに情報通信技術を使っていると思う場面を話し合しましょう。
※教科書の話し合いの例も参考にする。
● これから学習する問題をつくりましょう。

5年-17

4-2 くらしと産業を変える情報通信技術
くらしの中に広がる情報通信技術 (ICT) アイシーティー P186~P187

名前

5年 組 番

①【ねらい】くらしの中に情報通信技術が広がっていることがわかる。



②【基本】 **カ**と**キ**のグラフの題，出典，縦軸，横軸を確認しよう。

③【ポイント】どのような変化があるだろうか。気づいたことを書こう。

- ・どちらも急速に伸び続けている。理由は支払いが便利だからだと思う。
- ・電子マネーでの支払い回数が10年間で6倍にもなっている。
- ・家でもインターネットショッピングを利用するが，簡単に商品を購入できる。
- ・スマートフォンが広がったのと同様関係があるのかもしれない。

④【ポイント】変化している理由は何だろうか。

- ・お金をもっていなくても支払いがすぐにできて便利だから。
- ・インターネットショッピングは店に行かなくても家で買物ができるから。
- ・情報通信技術が発達して，そのようなしくみが広がってきたから。

⑤これからどのように変化していくと予想されるだろうか。

- ・便利だからますます電子マネーもインターネットショッピングも広がると思う。
- ・情報通信技術ももっと発達して，ますます便利になるのではないか。

⑥ほかに情報通信技術を使っていると思う場面を話し合おう。
・これから学習する問題をつくらう。

資料の読解



近年の情報通信技術の発達は、産業のみならず人々の生活も変えている。このグラフにも示されているように、電子マネーによる支払いやインターネットショッピングの売り上げはこの10年間で急激に伸びている。その理由は「一瞬にして支払いができる」「家にいながら買い物ができ、支払いもできる」といった利便性にある。それを支えているのが情報通信技術の発達である。急速に私たちの生活に影響を及ぼしているこれらの情報通信技術は今後も発達し続けることが予想される。

このグラフからは、それぞれ一貫して伸び続けていること、その伸びも急激であることを読み取ることができる。特に電子マネーでの支払いは10年間で6倍近くになっている。その伸びの理由として、先に示したような様々な利便性や情報通信技術の発達があることを、子どもたちの日常生活の経験を含めて考えさせたい。

読解の方法

- (1) グラフの読解の基本である題や出典等を最初に確認する。その際、電子マネーやインターネットショッピングの例についても確認する。
- (2) 次に、グラフの読み取りをさせる。読み取りやすいグラフであるが、急激な伸びや一貫して伸び続けていることに着目させ、子どもたちに表現させたい。また、思ったことも発表させ、その伸びの理由を考える活動につなげたい。
- (3) 伸びの理由として利便性や情報通信技術の発達をおさえる。利便性の反面、留意すべき点も子どもたちから出てくることも予想される。のちほど学習する内容なので、本時では深入りはしない。
- (4) 今後のグラフの予想をさせ、今後の社会にも情報通信技術は不可欠であることをおさえる。
- (5) 教科書P187の「やってみよう」にあるように、知っている情報通信技術の例を話し合う。そのうえで今後学習する問題について考えていく。